

ごふうじゅうらう

願うは 五風十雨

—五日に一度風が吹き、十日に一度雨が降る順調な天気の日々—

そこから転じて、世の中が平穩無事という意味も —

梅雨の季節を迎えます。今年もマスクが外せない息苦さが拭えませんが、当たりの生活としてマスクは定着しています。「当たり前」の概念が大きく変化していく中で「新しい生活」を築いていくのでしよう。究極の選択をしなればならないことも有りますがその時は「よりまし」な方法を考えた判断してきました

一年よく耐えたとの思いと、まだ続く憂鬱と闘いながら、なぜだ!! どうしてだ!! の矛先は、制度へも及びます。行政からの通知を待つと後手に回るので、考えられる手立てを見つけて直ぐに行動する。事後には大いなる反省を繰り返しながら、これも自助努力かと、行政の通知を読み解く・・・。

非常事態が続くと対応できる職員配置が、日ごろから必要ですが、「障害者総合支援法」は日額報酬を基本としているので、そのようなゆとりはありません。また、利用者が休むと収入減に直結します。感染の危険があれば、活動を縮小してきましたが、それが運営面にマイナスに働く・・・。

緊急事態宣言下、仲間の生活が守れたか、出勤する職員への配慮はどうだったか。考えることは「山ほど」・・・このような現社会情勢は、福祉分野だけではなく社会全体で起こっていることで

No.112

2021年6月18日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会

川崎市多摩区
菅馬場 1-18-17
TEL 044-946-1308

根っこに関わる、問題提起をしていると思っています。

一事業所ではどうにも対応不可能な時代を経験している今、近隣の事業所、地域の人たちと共有し、力をもらいながら解決に取り組む事が大事になると思います。

はぐるまの新施設事業は、そのような中での開所となり、コロナが終息したときに、創造力と持ち前の活動力で新たな生活が始められるよう、準備をしています。

そこで「新しい生活」をどのように築いていくかの答えを出す最終段階に入りますので、関係者・協力者・地域の皆さんとの協力のもと 開所に向かってすすんでまいります。

地域への説明不足が懸念されながら、今になってしまいました。地域説明会のご案内をお知らせします。

※はぐるまの関係者は7月にご案内します

菅馬場 ご近隣にお住いの皆様へ 施設建設のお知らせ

社会福祉法人はぐるまの会

連絡窓口 044-946-1308 法人本部

障害福祉サービス 生活介護事業所(多摩区菅馬場 1-19-23/24)

施設建設計画 説明会を開催いたします



2020 年中にご近隣の皆様への説明会を実施する計画でしたが、コロナ禍により、開催が遅れましたことをお詫び申し上げます。

施設建設予定地に隣接をする住民の皆様への個別での説明のみとなっておりました施設建設計画について、このような状況の中ですが小単位での説明会を下記の日程にて開催させていただきます。

日時： 令和3年6月26日(土)

1回目(午前の部) 10:00~11:00 2回目(午後の部) 13:00~14:00

会場： 菅北浦住宅集会場 多摩区菅北浦 1-8-1 (※裏面が地図となります)

内容： 建設計画 施設の概要 皆様のご意見、ご質問 等

私たちは障がいがあっても「働くことを通して地域とつながる」ことを目指し、40年間活動を実施してきました。春の桜や秋の銀杏と、地元の名所となっておりますニヶ領用水沿いにカフェやお店を併設する施設をオープンいたしますので、ご近隣の皆様、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

カフェ

散歩途中、デッキでコーヒー休憩しませんか！
はぐるま稗原農園直送の新鮮な野菜を使った
ランチもご提供予定です

染め物工房
染ノ家

天然素材で染めた物を製品にして販売します
染め物工房での体験も計画しています

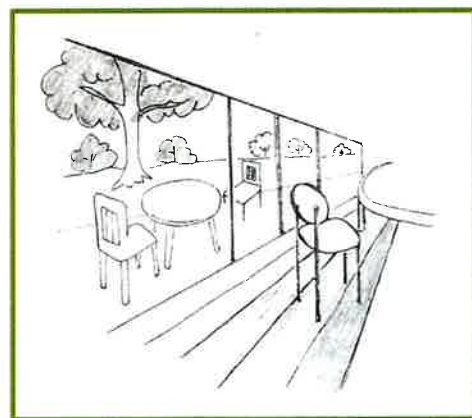
縫製

創立以来30数年間の縫製技術には自信があります
保育園や小学校に必要な物の注文も承ります

ホール

地域の皆様にも集会や会議などで、ご利用いただけるよう計画中です

★1階には、外から入れるトイレを設置しますので、散歩中等にご利用下さい。



【1階カフェイメージ図】